

令和元年度 厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服政策研究事業）
 分担研究報告書（職域肝炎ウイルス陽性者 follow up モデル班）

健診医療機関での協会けんぽ加入者に対する肝炎ウイルス検査促進

研究分担者：横須賀 収 独立行政法人 地域医療機能推進機構 船橋中央病院
 研究協力者：是永 圭子 独立行政法人 地域医療機能機構 船橋中央病院
 研究協力者：是永 匡紹 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター

研究要旨：平成 14 年から老人保健事業、平成 20 年からは健康増進事業等で、自治体主導の健診（基本/特定）時に行われる肝炎ウイルス検診等の取り組みにより、国民の半数が肝炎ウイルス検査を受検したと推測される一方で、本検診受検者は国民保健加入者で占められており、全国健康保険協会（協会けんぽ）や健保組合の被保険者＝職域における肝炎ウイルス検査を進んでいない現状がある。約 3000 万人が加入する我が国最大の保険者である協会けんぽでは、612 円の自己負担（協会けんぽが約 1400 円を負担）で肝炎ウイルス検査を受診可能な option を有するも、その受検率は年 1%前後であった。先行研究では、受検申込書も文字数が多い事に着目し、nudge を応用し、文字数を 1/3 減少し、一部負担で受検できることを明瞭化した簡易申込書を作成、運輸業 S 事業所で検診者本人に配布、さらに無料検査群を加えて比較検討したところ、受検率は 21% 37% 85%と有意に上昇した。当施設での健康管理センターでも同様な取り組みを行ったところ、肝炎ウイルス検査数は約 7 倍に増加し、今後は陽性者の受診状況を把握する。

A. 研究目的

ウイルス肝炎はわが国の国民病と位置づけられ、約 350 万人のキャリアが存在すると推定されている。平成 14 年度から行われた老人保健法（現在健康増進法）で主に国民保険加入者を対象者として開始された市町村主体の肝炎ウイルス検査受検率は約 20%に留まり、未だに約 77 万人が未受検、更に約 53～120 万人が陽性と知りながら受診していないと推測されている。一方で、全国健康保険協会（協会けんぽ）や健保組合の被保険者＝職域における肝炎ウイルス検査を進んでいない現状がある。約 3000 万人が加入する我が国最大の保険者である協会けんぽでは、612 円の自己負担（協会けんぽが約 1430 円を負担）で肝炎ウイルス検査を受診可能な option を有するも、その受検率は年 1%前後であった。先行研究では、受

検申込書も文字数が多い事に着目し、簡易申込書を作成、運輸業 S 事業所で同リーフレットを検診者本人に配布、さらに無料検査群を加えて比較検討したところ、受検率は 21% 37% 85%と有意に上昇、簡易リーフレットを用いた個別勧奨のよる「ついで」効果と無料化の有効性を確認した（下図）。

検査申し込み書を簡便化し、問診票・検便キット等送付時に同封

H28年まで 被保険者の皆様 740語
肝炎ウイルス検査はお済みですか？

協会けんぽに加入の皆様へ
肝炎ウイルス検査実施のお知らせ (1/3減少)

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常2,040円の検査が612円で受けられますので、ぜひこの機会に受けてください。

（※ 検査に際しては検便キットも同封いたします。）

肝炎ウイルス検査 実施概要

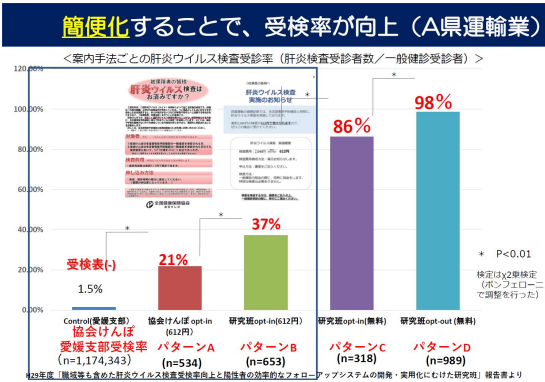
検査費用：2,040円 → 612円

申込方法：裏面をご記入ください。

検査方法：
 一般健診の採血の際に、同時に採血をします。
 特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面に記入の上、
 一般健診受診の際に、受付に提出ください。

全国健康保険協会
 H29年度「職域肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化に向けた研究」検査書より



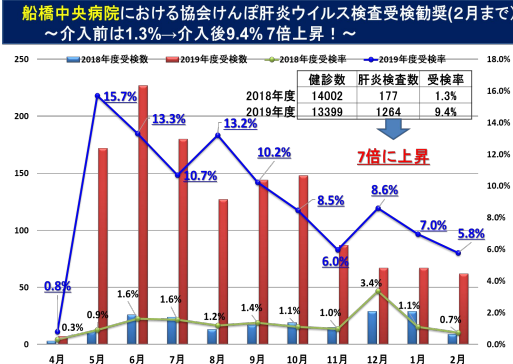
本研究では、上記の受検申込書は協会けんぽ千葉支部から変更されることを知り、当施設での肝炎ウイルス検査数の増加を解析することを目的とする。

B. 研究方法

個人に郵送する健診案内に研究班作成の簡易受検申込書を同封し、受検数(率)、陽性者(率)数を解析した。

C. 研究結果

4月は事務手続き上の問題で受検票の配布が間に合わなかったが、5月からは稼働し、2020年2月の段階で約7倍と上昇した(下図)



陽性者17名も、自治体肝炎ウイルス対象者の国民健康保険加入者の陽性率と比較しても同等であり、千葉県も協会けんぽの肝炎対策は必須である(下図)

組合健保は上記、保険種別より陽性者が多くないと考えられるが、繰り返し受検が多く、受検してない集団についての介入は今後の課題である。

保険種別 船橋中央病院における協会けんぽ肝炎ウイルス検査陽性者 ~2018年HBV2名→7倍検査増加→HBV10名(0.79%) HCV7名(0.47%)

2019年4月~2020年1月

	健診数	HBV		HCV	
		検査数	陽性率	検査数	陽性率
国民健康保険	1175	804	5 (0.62%)	804	5 (0.62%)
協会けんぽ	13399	1264	10 (0.79%)	1256	7 (0.56%)
組合健保	6996	2836	17 (0.60%)	2455	8 (0.33%)
共済	546	466	3 (0.64%)	458	1 (0.22%)

64926人	2017~総検診数	肝炎ウイルス検査受検者	リピーター	リピーター中HBV陽性	リピーター中HCV陽性
組合	20184	8037(39.8%)	3262(40.6%)	24	14
協会けんぽ	38562	1365(3.5%)	138(10.1%)	1	0

組合健保では約40%が陽性でも陰性でも 複数回受検

D. 考察

肝炎ウイルス検査数の増加が確認され、研究班の受検申込書の有効性が実証された。その一方で、健診医療機関であるため、その後、陽性者が医療機関に受診したか不明で、来年度の健診時に確認、非受診の場合は、当院への受診を促す予定である。

また、バスで健診する場合は、申込を事前にしない場合は、検査することが手続き上難しく、今後の課題と思われる。

E. 結論

受検票を変えるだけで、肝炎ウイルス検査が促進される。陽性率は、住民健診陽性率と同等であり、積極的に介入すべきであり、また陽性者の受診確認方法の開発が今後の課題である

F. 研究発表

1. 発表論文 無
2. 学会発表 無
3. その他 検査申込用紙(次図)

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査 実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常2,041円の検査が**最高612円**で受けられますので、ぜひこの機会に受けてください。

(※) 過去にc型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

肝炎ウイルス検査 実施概要

検査費用：2,041円  最高612円

申込方法：裏面をご記入ください。

検査方法：
一般健診の採血の際に、同時に採血をします。
特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、
一般健診受診の際に、受付にご提出ください。



G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし